

令和5年度 みんなで支える森林づくり地域会議 次第

日時：令和6年3月7日

10時から12時

会場：松本合同庁舎 205号会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

4 会議事項

(1) 令和4年度森林税活用事業の実施状況について

(2) 第4期(令和5～9年度)長野県森林づくり県民税活用事業について

(3) 令和5年度森林税活用事業の内容及び実施見込みについて

(4) 令和6年度森林税活用事業の計画について

(5) その他

5 そ の 他

6 閉 会

令和4年度 森林づくり県民税活用事業実績

単位:千円

区分	事業の内容	実績額	備考
1 「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山等の整備		17,513	
防災・減災のための里山等の整備事業	「防災・減災」の観点から、整備の必要性が高い森林の整備、危険木の伐採及び河畔林の整備を推進	7,611	
	【みんなで支える里山整備事業】※未整備の里山の間伐	2,412	
	【みんなで支える里山整備事業】※ライフライン等保全対策	1,500	
	地すべり防止施設管理サポート事業	99	
	道路への倒木防止事業	-	
	県単河畔林整備事業	3,600	
県民協働による里山の整備・利用事業	「里山整備利用地域」における地域住民等の主体的な参画により、薪利用や森林を活用した教育活動など、里山の整備・利活用を推進	9,902	
	みんなで支える里山整備事業	8,078	
	里山整備利用地域活動推進事業	1,269	
	里山資源利活用推進事業	555	
地域で進める里山集約化事業	間伐事業実施地の森林所有者の合意形成や所有者の境界を明確化する取組を支援	-	
2 自立的・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用		5,774	
地消地産による木の香る暮らしづくり事業	「子どもの居場所」やオフィス・店舗等の木造・木質化、観光地における県産材公共サインの作成など、県産材利用の取組を支援	3,975	
薪によるエネルギーの地消地産推進事業	身近な里山資源である「薪」を継続的に利用する仕組みを構築	-	
森林病害虫被害枯損木利活用事業	森林病害虫被害枯損木を木質バイオマス発電の燃料(チップ)に資源化して利活用する仕組みを構築	1,799	
3 森林づくりに関わる人材の育成		320	
里山整備利用地域リーダー育成事業	里山を管理・利用する地域活動のコーディネートや技術指導等を行う人材、里山を維持管理する人材を育成	-	
県民協働による里山の整備・利用事業	林業空間を有効に活用し、観光や健康等の他産業と結びつけ、地域をまわす多様な産業や交流を創出できる人材を育成	-	
	森林セラピー推進支援事業(人材育成等)	-	
	エコツーリズム等ガイド育成事業	-	
自然教育・野外教育推進事業	モデル校において自然教育・野外教育プログラムの実践・検証を行い、子どもたちの「自然を通して生き抜く力」「自然を大切にする心」を育む	320	
4 多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用		7,328	
森林の教育利用の推進	学校林や「信州やまほいく認定園」のフィールド整備等を行い、森林を活用した教育や子育ての取組を支援	2,090	
	学校林等利活用促進事業	2,090	
	信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業	-	
まちなかの緑地整備事業	市街地における木々に親しめる緑地の整備を集中的に推進します。また、整備された緑地での地域住民等による緑育・緑化活動につなげる	-	
観光地における景観形成のための森林等の整備	観光地の魅力向上のため、地域の景観に合致した街路樹の整備や森林の景観整備を推進	5,238	
	観光地の景観形成(県単道路橋梁維持修繕費)	4,000	
	観光地等魅力向上森林景観整備事業	1,238	
森林セラピー推進支援事業(施設整備支援)	施設整備等を通じて、森林セラピーの利用を促進し、セラピー基地等の魅力向上への取組を推進	-	
5 市町村に対する財政調整的視点での支援		13,075	
森林づくり推進支援金	森林に関する様々な課題解決のための市町村の取組を支援	13,075	
6 森林づくりの理解を深める普及啓発及び森林税の評価・検証		473	
森林税の普及啓発・評価・検証	森林づくりの広報・普及啓発、企業との連携、税活用事業の評価・検証を実施	473	
	みんなで支える森林づくり推進事業	473	
	森林(もり)の里親促進事業	-	
	地球温暖化防止木材利用普及啓発事業	-	
	地球温暖化防止吸収源対策推進事業	-	
合計		44,483	

木づかい空間整備事業



J R明科駅の待合室木質化

「子どもの居場所」木質空間整備事業

安曇野市こども園 木のおもちゃ



森林病虫害枯損木利活用事業

安曇野市長峰山



観光地等魅力向上森林景観整備事業



麻績村筑北 PA 周辺

令和5年度 森林税活用事業の内容及び実施状況

資料 3

千円

事業名	事業概要	R5年度 実施見込	備考
I 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり		2,612	
1	信州の森林づくり事業 (人工造林・初期保育嵩上)	1,000	新規
2	防災・減災のための 里山整備	1,612	
II 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり		7,119	
3	開かれた里山の整備事業 (ハード)	0	新規
4	開かれた里山の整備 ・利用推進事業(ソフト)	124	
5	あたりまえに木のある 暮らし推進事業	0	公募事業 のため未定
6			県庁直接執行
7			県庁直接執行
8	やまほいくのフィールド整備 や学校林の整備等	(988)	公募事業 のため未定
		1,007	
9	まちなかの緑・街路樹 の整備	(2,000)	拡充
10		(3,000)	
III 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援		0	
11	森林サービス産業総合 対策事業		県庁直接執行
12			新規 県庁直接執行
13	地球温暖化防止吸収源対 策推進事業(長野県森林 CO2吸収評価認証制度)		県庁直接執行
14	信州ネイチャーセンター 構築事業		県庁直接執行
15	多様な林業の担い手 確保育成事業		新規 県庁直接執行
IV 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決		35,579	
16	市町村森林整備支援事業	11,902	
17		6,821	
18		0	
19		16,856	事業主体見直し (市町村を支援)
20	河畔林整備事業	(0)	
V 普及啓発、評価検証		242	
21	みんなで支える森林づくり 推進事業	242	
合計		45,552	

令和6年度 森林税活用事業の計画

千円

事業名	事業概要	R6年度 予算要求	備考
I 森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり		21,392	
1 信州の森林づくり事業 (人工造林・初期保育嵩上げ)	主伐・再造林等の加速化を図るため、人工造林・下刈り等の初期保育を支援	1,000	新規
2 防災・減災のための 里山整備	未整備の里山のうち、防災・減災のための優先的に整備が必要な里山の間伐等の森林整備を支援 (一部国庫補助活用)	20,392	松本市10ha 塩尻市17ha
II 森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり		5,984	
3 開かれた里山の整備事業 (ハード)	より多くの県民が里山の森林に親しむことができるよう「開かれた里山」の整備を推進	4,538	新規 塩尻市2.5ha
4 開かれた里山の整備 ・利用推進事業(ソフト)	地域住民等による自立的・持続的な里山の森林管理体制を確立するために、「里山整備利用推進協議会等」が行う整備・利用計画の樹立や資機材導入等の活動基盤整備を支援	1,049	島内山田地区 朝日三区地区
5	【広く県民が利用する施設等の木造・木質化】 モデル的な木造・木質化等の整備(民間施設等の木造・木質化等の支援、県有施設の木造・木質化等の推進)	未定	公募事業 のため未定
6 あたりまえに木のある 暮らし推進事業	【木工体験の推進支援】 小中学生等を対象とした県域で行う木工体験活動(木工教室、木工工作に関するコンクールの開催等)を支援		県庁直接執行
7	【長野県産材CO2固定量認証】 ・県産材を一定量以上使用した建築物や木製品のCO2固定量を認証 ・県内外における展示会等を活用し、工務店等に対する認証制度の広報活動を推進		県庁直接執行
8 やまほいくのフィールド 整備や学校林の整備等	【信州やまほいく認定団体保育環境等向上事業】 自然保育に係るフィールド等の整備を行う認定園に対し、整備費用を補助 (県民文化部)	未定	公募事業 のため未定
	【森林環境教育活動支援】 地域の里山や学校林を活用して行う森林環境教育を支援	397	明善小学校 寿小学校 山形小学校
9 まちなかの緑・街路樹 の整備	【まちなかの緑地整備・保全】 信州まちなかグリーンインフラ推進計画に基づく街中の緑化・整備・保全の実施及び支援 (建設部)	未定	拡充
10	【観光地の景観整備(県単道路橋梁維持修繕費)】 景観形成のための街路樹の整備・植樹 (建設部)	未定	
III 森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援		900	
11 森林サービス産業総合 対策事業	【森林サービス産業活動支援事業】 ・フィールド活動のための森林空間整備、施設整備 ・森林サービス産業等創業、地域活動支援 ・森林の里親契約等の企業連携 ・ニーズ把握・管理業務委任のための調査研究の実施	900	松本市
12	【森林サービス産業人材育成支援事業】 以下に掲げる人材の育成及び資質向上のための講座の開催等 ・森林セラピー基地等を多面的に利用・案内ができるガイド ・森林を核とした地域活性化を進める地域コーディネーター ・里山利用の牽引役やフォレスト・アテンダント		新規 県庁直接執行
13 地球温暖化防止吸収源対 策推進事業(長野県森林 CO2吸収評価認証制度)	森林の里親企業等から申請された間伐等実施地の森林CO2吸収量の評価審査及び認証		県庁直接執行
14 信州ネイチャーセンター 構築事業	自然観察インストラクターや自然公園施設を活用した取組をしている者を対象とした、以下の講習会・研修会の開催 ・エコツアーの企画立案やガイド技術等に係る講習会 ・フィールドワークによる実践的な研修会 (環境部)		県庁直接執行
15 多様な林業の担い手 確保育成事業	以下に掲げる林業を支える裾野の担い手となる就業者の確保のための事業 ・中学生における職場体験、副読本制作及びイベント開催等 ・他産業との兼業や林福連携に取り組む事業者に対する給付 ・就業に必要な装備品及び特別教育や特殊健診等の職場環境の改善を図る事業者支援 ・林業の創業等に必要初期投資に対する支援		新規 県庁直接執行
IV 市町村と連携した森林等に関連する課題の解決		71,907	
16	【ライフライン等の保全対策】 ・ライフライン等保全のための支障木等の伐採	12,785	
17 市町村森林整備支援事業	【観光地の景観整備】 ・観光地の魅力向上に向けた森林整備	9,351	
18	【緩衝帯の整備】 ・野生鳥獣による被害防止のための森林整備	0	
19	【森林の病虫害被害対策】 ・病虫害被害による枯損木の有効活用及び森林外や未被害市町村での被害木処理等	49,771	事業主体見直し (市町村を支援)
20 河畔林整備事業	市町村が管理する準用河川区域及びその周辺の河畔林のうち、市町村が行う防災効果の高い箇所での除間伐を支援 (建設部)	(0)	
V 普及啓発、評価検証		627	
21 みんなで支える森林づくり 推進事業	・森林の役割や森林づくりの重要性等について、県民の理解を深めるための広報、普及啓発活動 ・県民会議・地域会議による森林税活用事業の評価、検証	627	
合計		100,810	

開かれた里山の整備・利用計画書

松本 地域振興局長 様

里山整備利用推進協議会の名称

島内山田地区

里山整備利用推進協議会

住所

松本市島内9166

代表者 氏名

会長 大沢隆雄

1. 里山整備利用地域の名称等

名称	島内山田地区
認定年月日	令和元年7月11日
認定面積	179.72 ha

2. 県民協働による里山の整備・利用事業（一般）の実績及び計画（平成30年度以降）

単位：万円（万円未満四捨五入）

活用実績・計画	令和2年度	令和3年度	令和4年度		計
里山整備利用地域活動推進事業 （最長3年間：補助率10/10以内）	29	25	30		84
里山資源利活用推進事業 （上限事業費150万円：補助率3/4以内）	68	61	21		150

3. 「開かれた里山」における活動の基本方針

(1) 里山整備利用地域における協議会の活動状況

協議会員による作業道や歩道(遊歩道)の刈り払い、倒木除去、鳥獣害防護柵の修繕、天然木への標識設置、動植物や昆虫の調査などが行われています。

(2) 里山整備利用地域の特長

松本市街地の至近でありながら、先人により里山が守られ、炭焼きも行われていました。

住民の交流により、里山が地区の資源として活用されています。

(3) 「開かれた里山」としての整備・利用の方針

ア より多くの県民等が広く親しめる「開かれた里山」づくりの考え方

遊歩道の散策、森林浴を通じ、史跡や地域の文化に触れる事が出来る里山を目指します。

イ 「開かれた里山」における森林整備の方針

訪れる方々への安全に配慮した、松枯れに伴う危険木除去を主にした修景林間整備。

人工林については、生育に必要な保育。

ウ 「開かれた里山」の整備・利用に向けた里山整備利用推進協議会の活動

(1)の活動を継続しながら、地区外の方々にも当活動を呼びかけ、多くの方々に訪れていただけるよう広報等に努めます。

(4) 「開かれた里山」の対象とする里山整備利用地域の面積及び位置

面積 179.72 ha 位置は別添森林計画図のとおり

4. 「開かれた里山」の整備・利用の全体計画

計画内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
「開かれた里山」における森林整備 計 (ha)		1	1.5	2	1	5.5
(m)			200			200
花木等の植栽 (ha)						
下刈り (ha)						
修景林間整備 (ha)		0.5	1	1	1	3.50
竹林整備 (ha)				0.5		0.50
① その他整備 (不良木の伐倒) (ha)		0.5	0.5	1		2.00
② 付帯施設等整備 (歩道の整備) (m)			200			200

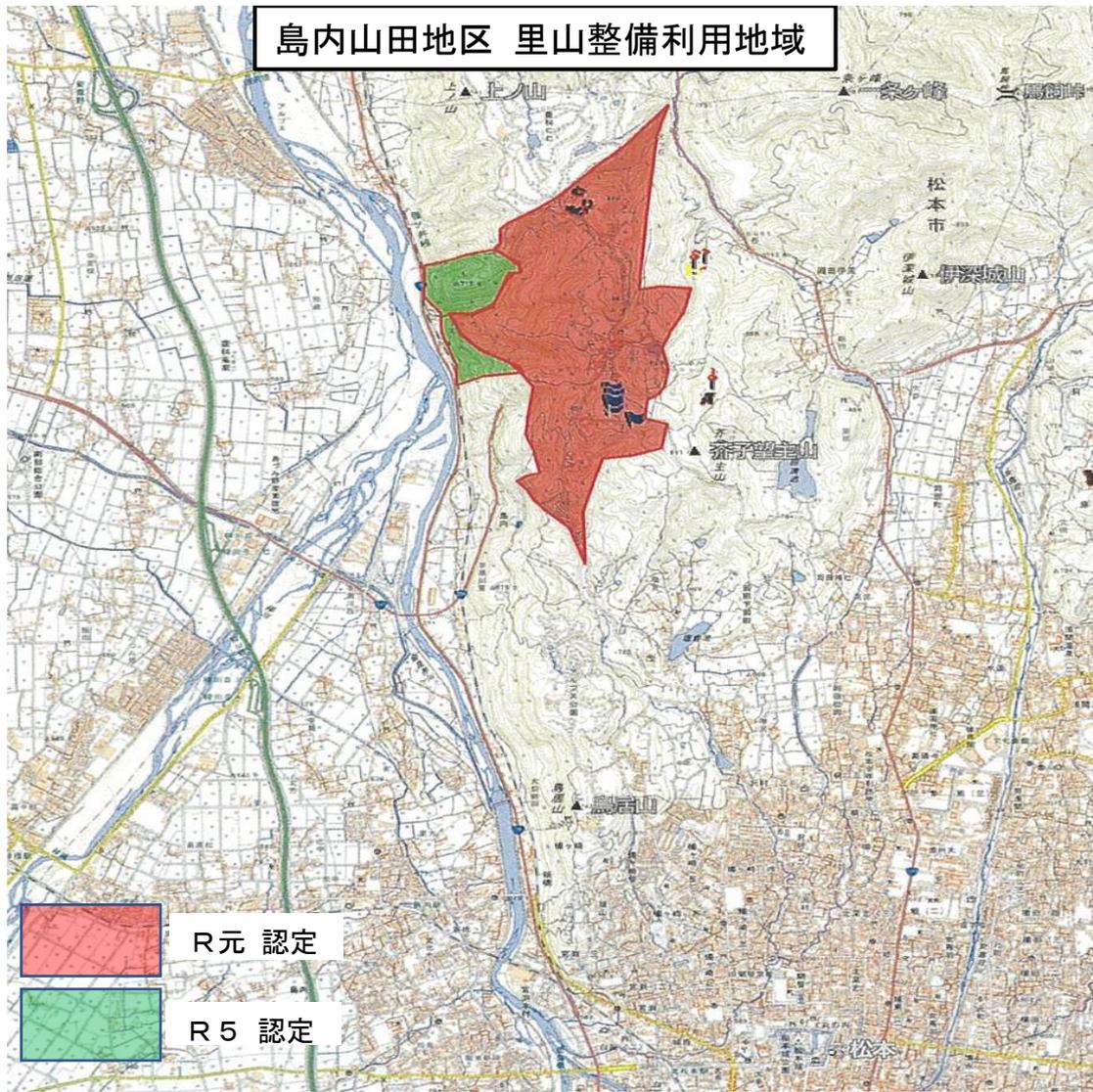
「開かれた里山」における 里山整備利用地域活動推進事業 (2年間：補助率10/10以内)	30		30			60
整備計画の策定・地域の合意形成等 (万円)						
「開かれた里山」における 里山資源利活用推進事業 (上限事業費100万円：補助率3/4以内)	45		25			70
資機材導入等 (万円)						

5. 「開かれた里山」における活動の広報計画

広報活動の計画 (具体的な方法、頻度等)	HP	松本広域森林組合
	SNS	
	広報誌等	活動に関するチラシ等作成

6. 「開かれた里山」における県民等の利活用計画人数 (計画年度から5年後まで)

計画の内容	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	合計
イベント等による利活用計画人数 (人)	15	15	20	25	25	25	100
イベント以外の利活用計画人数 (人)							
合計 (人)							



活動状況

歩道調査



防護柵修繕



巨樹標識設置



整備状況

広葉樹



ヒノキ



危険木等処理事業要望地



みんなで支える森林づくり松本地域会議開催要綱

(開催目的)

第1 県民等の意識の醸成を図りながら、森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるための森林づくりを進めていくため、松本地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策及び森林づくり指針の改定について、地域住民の代表等から意見をいただくことを目的として、みんなで支える森林づくり松本地域会議（以下「地域会議」という。）を開催する。

(会議事項)

第2 松本地域振興局は、松本地域における長野県森林づくり県民税を財源とした施策のあり方の検討、事業実施後の成果の検証等及び森林づくり指針改定について地域会議において意見を聴く。

(構成員)

第3 地域会議は、局長が依頼する者をもって構成する。

(組織)

第4 地域会議に、座長を置く。

2 座長は、構成員の互選によって決定し、地域会議の進行を担当する。

(開催期間)

第5 地域会議は、令和6年3月31日までの間、開催するものとする。

(その他)

第6 この要綱に定めるもののほか、地域会議の開催に関し必要な事項は別に定める。

付 則 この要綱は、平成20年6月20日から施行する。

付 則 この要綱は、平成22年5月26日から施行する。

付 則 この要綱は、平成24年4月1日から施行する。

付 則 この要綱は、平成25年10月17日から施行する。

付 則 この要綱は、平成29年8月1日から施行する。

付 則 この要綱は、令和元年7月5日から施行する。

付 則 この要綱は、令和3年7月20日から施行する。

みんなで支える森林づくり松本地域会議委員名簿

任 期 令和3年8月～令和6年（7月）

区 分	団 体・役 職 等 氏 名	備 考 （「方針」第3第2項による区分）
木材利用団体	松筑木材協同組合理事長 浅井 正徳（あさい まさのり）	森林・林業関係の代表者 （関係団体）
経済団体	塩尻商工会議所中小企業相談所 太田 美絵（おおた みえ）	企業の代表者 （経済団体）
市町村行政	安曇野市耕地林務課主事 河合 百々花（かわい ももか）	行政（市村）の代表者
林業従事者	（一社）塩尻市森林公社 久保畠 七彩（くぼはた ななせ）	森林・林業関係の代表者 （林業従事者）
学識経験者	森林環境教育研究室室長 佐藤 喜男（さとう のぶお）	学識経験者 （森林・林業関係）
森林所有者	松本広域森林組合代表理事専務 武井 均（たけい ひとし）	森林・林業関係の代表者 （森林所有者）
ボランティア、 NPO等	自然エネルギーネットまつもと代表 平島 安人（ひらしま やすひと）	県民の代表者 （NPO法人等）
消費者団体	安曇野市消費者の会 平林 千代（ひらばやし ちよ）	県民の代表者 （消費者団体）

【50音順】